

京都あぐい便い



写真:綾部市「南瓜の花」



近畿農政局京都府拠点
発行:令和7年9月9日

もくじ

- P 1・・・令和8年度農林水産予算概算要求の概要
- P 2・・・現場だより「オーガニックビレッジの地で有機JAS認証100%を目指して!」株式会社 すずめファーム（亀岡市）
- P 3・・・「日本スタートアップ大賞2025」の受賞企業が決定しました
- P 4・・・各市町村で開催される農業祭等への参加について / ～最近の各種統計情報の公表について～

令和8年度農林水産予算概算要求の概要

～米の需要に応じた増産実現予算～

農林水産省では、新たな食料・農業・農村基本計画や現下の米をめぐる情勢を踏まえ、農業構造転換集中対策を着実に実施しつつ、食料安全保障の強化、農業の持続的な発展、農村の振興、環境と調和のとれた食料システムの確立等に向けた農林水産政策を推進し、農林水産業の持続可能な成長を実現するための予算として、総額2兆6,588億円を要求。これは、令和7年度の当初予算額2兆2,706億円と比べて117.1%の額となっています。

【予算要求の重点事項】

○ 生産者自らの判断による需要に応じた生産～需給のひっ迫への的確な対応～

1 食料安全保障の強化

※日米関税交渉の合意への対応については、その影響を踏まえて適切に対応

2 農業の持続的な発展

3 農村の振興

4 環境と調和のとれた食料システムの確立

5 多面的機能の発揮

6 2050年ネット・ゼロ等に貢献する「森の国・木の街」の実現に向けた森林資源循環利用施策の総合的な展開

7 海洋環境の激変に適応するための水産業の強靱化



事項要求

重点事項の内容や要求額、主要項目の事業内容等を説明したPR版資料については、以下のウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

【ウェブサイトアドレス】

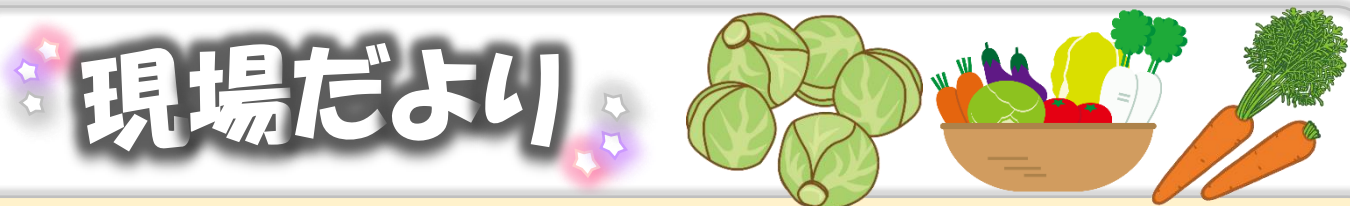
「令和8年度農林水産予算概算要求の概要」農林水産省ウェブサイト
<https://www.maff.go.jp/j/budget/r8yokyu.html>



【お問合せ先】

農林水産省 大臣官房予算課
代表：03-3502-8111（内線3164）ダイヤルイン：03-3501-3716

農林水産省



オーガニックビレッジの地で有機JAS認証100%を目指して！ 株式会社 すずめファーム（亀岡市）

亀岡市で有機農業を実践されている株式会社すずめファームを訪問し、代表取締役の上柿良平さんと取締役の江南陽平さんにお話を伺いました。
(取材：2025年7月)



設立メンバー左から梶田和真さん、上柿良平さん、浅井政哉さん、江南陽平さん

2020年には、有機JAS認証を受けており、将来は経営面積を10haに拡大し、すべて有機JAS認証を取得したいと考えておられます。

IT技術を駆使し、合理的な栽培管理

栽培管理に必要な温湿度管理や栽培履歴のデータ収集を行い、AIを活用するなどIT技術を駆使し、野菜栽培に最適な栽培管理を行い、四季を通じて多品目の野菜を周年栽培する等、作業の効率化を目指しています。

また、動物性と植物性の原料をブレンドし発酵させた肥料をつくり使用する等、環境に配慮した農業を実践されています。

子供の頃からあこがれた農業へ転職

株式会社すずめファーム代表取締役上柿さんは、幼少のころ両親がやっていた家庭菜園のお手伝いをして野菜作りの楽しさを感じ、2年間の農業研修を経て2017年に高校・大学の同級生4人で亀岡市に株式会社すずめファームを設立されました。

また、会社を設立した亀岡市では環境保全意識の高まりから、有機農業を推進する受け入れ態勢が整っており、農地の確保等がしやすい環境にありました。



ビーツ、黄カブ、芽キャベツ、バジル、空心菜など珍しい野菜も多数栽培

環境に配慮した食品ロス削減の取り組み

すずめファームでは一年を通じ、多彩な有機野菜を栽培し、近隣のスーパーや「かめまる有機給食協議会」を通じて市内の保育園の給食向けに出荷されています。

生産した野菜の一部は、同社に隣接する株式会社KYOZUKEに加工用（漬物）として販売し、京野菜の漬物として海外へ輸出され、収穫した野菜が無駄にならないよう食品ロス削減に取り組んでおられます。



(株) KYOZUKEの工場

※写真提供 (株) すずめファーム

「日本スタートアップ大賞2025」の受賞企業が決定しました

～農林水産大臣賞が決定！～

「日本スタートアップ大賞2025」において、内閣総理大臣賞（日本スタートアップ大賞）及び農林水産大臣賞（農業スタートアップ賞）等の受賞企業を決定しました。本表彰は、社会的なインパクトのあるスタートアップを称えるものです。

【概要】

農林水産省では、農林水産分野における起業に対する意識の高揚を図り、農家所得の向上につながる新たな技術やサービスを提供する農業関連スタートアップの活躍や参入によって農林水産分野のイノベーションの創出を促すため、2017年の第3回から、新たに農林水産大臣賞を創設しました。

今回は、農業関連スタートアップを含む計230件の応募が寄せられ、有識者による審査委員会の選考を経て、農林水産大臣賞に京都市の企業が受賞されました。

【農林水産大臣賞(農業スタートアップ賞)】

企業名：リージョナルフィッシュ株式会社（京都府京都市）

設立：2019年



世界初のゲノム編集動物食品として、可食部増量マダイと高成長トラフグ、高成長×高温耐性ヒラメを上市し、生産の合併会社を設立するなど、売上は順調に伸長。

従来の品種改良では約30年かかるところ、ゲノム編集技術※等を用いることで2-3年で優良な品種を開発。

※ゲノム編集技術は、自然で起きるランダムな突然変異を狙った場所で起こす技術であり、効率的に品種改良を行い、品種開発のスピードを速めることができる技術。

受賞ポイント

Award Criteria

最先端のゲノム編集技術を活用し、短期間で高成長かつ高温耐性を備えた新品種の開発に成功。水産業の生産性向上と持続可能性の確保に貢献するとともに、将来的な食料問題の解決にも寄与する可能性がある。



代表取締役社長
梅川忠典氏



研究風景



ゲノム編集により可食部が増加したマダイ

【ウェブサイトアドレス】

「プレスリリース」農林水産省ウェブサイト

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/250826.html>



【お問い合わせ先】

農林水産省 大臣官房 政策課技術政策室

担当者：河野、中村、清水

代表：03-3502-8111（内線3094）ダイヤルイン：03-3502-5524

各市町村で開催される農業祭等への参加について

近畿農政局京都府拠点では、各市町村で開催される農業祭に積極的に参加し、農林水産省で行われる各種施策の普及や周知を行っております。

令和7年度は、以下の農業祭等に参加を予定しております。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

【参加予定の各市町村農業祭の開催日時・会場】

○第34回あやべ産業まつり

- ・開催日時：令和7年10月5日（日曜日）
- ・開催時間：10時00分から14時00分まで
- ・会場：あやべ・日東精工アリーナ（西町三丁目）

○せいか祭り

- ・開催日時：令和7年10月12日（日曜日）
- ・開催時間：（未定）
- ・会場：けいはんな記念公園等（予定）

○長岡京市農業祭

- ・開催日時：毎年11月に開催予定
- ・開催時間：（未定）
- ・会場：（未定）

【お問合せ先】

近畿農政局 京都府拠点 担当者：高井、吉田
代表：075-414-9015

（令和6年度の参加状況）



第34回あやべ産業まつり



せいか祭り



長岡京市農業祭

～最近の各種統計情報の公表について～

【年計調査】

- 8月29日 令和7年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の前年比見込み
- 8月29日 農業経営統計調査 令和6年産てんさい生産費
- 8月29日 農業経営統計調査 令和6年産そば生産費
- 8月29日 農業経営統計調査 令和6年産原料用ばれいしょ生産費
- 8月29日 農業経営統計調査 令和6年産原料用かんしょ生産費
- 8月29日 農業経営統計調査 令和6年産さとうきび生産費
- 8月29日 農業経営統計調査 令和6年産大豆生産費（個別経営体）
- 8月29日 農業経営統計調査 令和6年産大豆生産費（組織法人経営体）
- 8月29日 作物統計調査 令和6年産指定野菜（秋冬野菜等）及び指定野菜に準ずる野菜の作付面積、収穫量及び出荷量 併載：令和6年産野菜（41品目）の作付面積、収穫量及び出荷量（年間計）
- 8月26日 作物統計調査 令和6年産パインアップルの収穫面積、収穫量及び出荷量（沖縄県）
- 8月19日 作物統計調査 令和7年産一番茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（主産県）
- 8月19日 令和5年産花木等生産状況調査結果（主産県）
- 8月 8日 作物統計調査 令和6年産キウイフルーツの結果樹面積、収穫量及び出荷量
- 8月 8日 水産物流通調査 令和6年水産加工統計調査結果
- 8月 8日 水産物流通調査 令和6年産地水産物用途別出荷量調査結果
- 8月 8日 令和6年度 食料・農林水産業・農山漁村に関する意識・意向調査 農業協同組合の経済事業に関する意識・意向調査結果

【ウェブサイトアドレス】

「統計情報」農林水産省ウェブサイト <https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>



お問合せ先：近畿農政局京都府拠点

〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町 TEL:075-414-9015

ホームページ：<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>